

京大病院広報

KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL NEWS

特集：スペシャリストインタビュー 小児外科



京大病院広報
KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL NEWS



Specialist Interview — Pediatric Surgery —



- ① 患者中心の開かれた病院として、安全で質の高い医療を提供する。
- ② 新しい医療の開発と実践を通して、社会に貢献する。
- ③ 専門家としての責任と使命を自覚し、人間性豊かな医療人を育成する。

京大病院広報

KYOTO UNIVERSITY HOSPITAL NEWS



CONTENTS

01 特集 スペシャリストインタビュー

【小児外科】
子どもたちの命を救いたい。
親御さんの信頼に応えたい。
それがチームみんなの思いです。

03 もっと地域とつながる

「HTLV-1 キャリア外来」は、キャリアの方とご家族の不安に寄り添います。

05 京大病院管理栄養士おすすめ!季節の食材
おいしい秋を味わおう!07 キラリ輝く専門看護師
老人看護専門看護師08 おしゃて!専門外来
女性のこころとからだの相談室

09 HOSPITAL TOPICS



**子どもたちの命を救いたい。
親御さんの信頼に応えたい。
それがチームみんなの思いです。**

**目の前の命は「待ったなし」。
いつでも全力で向き合っています。**

●小児外科について教えてください。

小児外科は、手術が必要な新生児から中高生までの患者さんを診る診療科です。消化管や肝臓胆道脾臓、脾臓といった腹部臓器の手術、治療を行っています。一つの大きな柱としては、「新生児外科」があります。生まれすぐの赤ちゃんの先天性消化器疾患の手術を行います。特に出生前から病気がわかっている赤ちゃんに対しては、産科や新生児科の先生方と協力し、体制を整えて赤ちゃんの出生を待ちます。本院には24時間体制のNICU(新生児集中治療室)があり、新生児科の先生方と小児麻酔に精通した麻酔科の先生方のおかげでいつでも新生児緊急手術を行うことができます。二つ目の柱は「小児固体腫瘍」です。本院は小児がん拠点病院でもあり、たくさんの小児がん患者さんが治療を受けに来られます。小児がんでは、化学療法・手術治療・放射線治療などの集約的治療が必要となり、私たちはその手術の部分を担っています。もう一つの柱は、京大病院小児外科最大の特長である、「肝移植」を中心とした肝胆道系疾患です。肝移植とは、肝不全に陥った子どもたちの肝臓を取り出し、近親者あるいは脳死となられた方から肝臓を移植する医療です。この医療は、ドナーさんたちの絶対的な善意に加え、あらゆる職種の専門家たちの支えで成り立っています。その他、常に小児科の先生方と連携しながら、小児のあらゆる

京大病院小児外科は上本教授のもと年間130例前後、小児の手術を行っています。

今回は小川絵里 助教に京大病院小児外科の特長と小児外科医としての思いを聞きました。



左から【小児外科長】上本 伸二【金沢医科大学】岡島 英明【小児外科】小川 絵里、岡本 竜弥【臓器移植医療部】小児移植コーディネーター 石橋 朋子
【小児外科】園田 真理【看護部】小児病棟看護師長 関口 まゆみ【肝胆脾・移植外科】吉川 潤一

腹部臓器の手術を行っています。

小児医療とは、親御さんを含めその子どもたちに関わるすべての人々が一丸となって、少しでもそのお子さんが幸せに人生を歩んでいけるよう、その子にとってのベストを模索し、実践する医療だと思います。私たち小児外科医はその一端を担わせていただき、どのタイミングでどういう手術を行えばその子どもたちのQOL(生活の質)を保ちながら治癒に向かえるのか、常に考えながら診療に当たっています。

●小児外科医を目指したきっかけと、いま抱えている、外科医としての思いを教えてください。

資格を持って続けられる仕事を、と考え、思い至ったのが医師の道でした。比較的幼いころからの想いであり、周りにロールモデルとなるような人がいなかったので、漠然と『お医者さんと言えば手術』というイメージで、外科医を目指していました。とにかく子どもが大好きだったので、『だったら小児外科かな』と。女子としてのライフプランを考えた時に、外科医を続けられるのかどうか不安に思う気持ちもありましたが、『先のことはわからないんだから、今やりたいことをやろう』という気持ちで小児外科医になりました。

とにかく学ぶことがたくさんあり、目の前の命を救いたくて、がむしゃらに仕事をしてきましたが、最近、わたし自身が母となっ

たことで患者さんや親御さんとの向き合い方が変わってきたようにも思います。ありがたいことに、完全な実家のサポートを受けているのですが、そうは言っても今までのよう昼夜問わず病院にいられるわけではありません。限られている時間のなかで、何ができるかを常に考えるようになりました。また、母となったことで、「できることなら病気を代わってあげたい」と言うお母さんの気持ちが、痛いほどわかるようになりました。

近年、医師の働き方改革の必要性が叫ばれていますが、男女を問わずワークライフバランスの実現は難しいと感じています。外科医は手術をしてこそですが、それに付随する仕事もたくさんあります。限られた時間のなかでやりたいことだけをやれば良いわけではありません。患者さんの急変には出来る限り駆け付けて、親として子どもにできるだけ寄り添いたい気持ちもある。本院の小児外科では、上本教授の方針によって医師全員が入院患者さんのことを理解し、対応できるチーム医療制をとっているので、この体制によってチームのメンバーに助けられている部分が非常に大きいです。仕事も子育てもどちらも完璧に、というのは本当に難しいですが、どちらも『待ったなし』のなか、その時々でできることに全力を尽くす毎日を送っています。

もっと地域とつながる



左から【地域ネットワーク医療部】医療ソーシャルワーカー 馴村 綾子、【血液内科】助教 進藤 岳郎、【臨床心理室】臨床心理士 中塚 聰恵

「HTLV-1 キャリア外来」は、 キャリアの方とご家族の不安に 寄り添います。

妊婦健診や献血の結果、HTLV-1 キャリアだと言われたことのある方は、悩みや不安をお持ちでしょう。

京大病院では、そうした方が前向きに生活できるよう、経験豊富な医師による「HTLV-1 キャリア外来」を設けています。

臨床心理士や医療ソーシャルワーカーとの連携により、キャリアの方やご家族からのさまざまな相談をお受けしています。

突然の陽性診断、 患者さんに寄り添いながら支えます。

HTLV-1(ヒトTリンパ球向性ウイルス)は古くからあるウイルスで、成人T細胞白血病(ATL)や脊髄症(せきずいしょう・HAM)などの病気の要因となります。しかし、HTLV-1に感染していくても約95%の方は生涯病気を発症しないことや、ほとんどの場合発

症までに40年以上かかることから、自覚症状のないまま感染者(キャリア)となっている方もいらっしゃいます。

国は、主な感染経路の1つである母乳による母子感染を減らすために、平成23年度からHTLV-1抗体検査を妊婦健康診査の標準的検査項目に追加しました。しかし、妊婦健診で抗体陽性が突然発覚し、人工乳育児や短期母乳の説明を受けても、



心の準備ができていない方がほとんどです。また、キャリア数が多く医療者の経験も豊富な九州とは異なり、関西ではこれまで相談窓口が少なかったことから、様々なつらい思いを抱えている方が多くいらっしゃいました。

そこで、京大病院では、妊婦のみならずキャリアの方を多方面から支える「HTLV-1 キャリア外来」を2017年に開設しました。京都大学には、HTLV-1を発見した高月清先生の時代から基礎研究の成果が長年蓄積されており、この領域の診療経験豊富な医師が外来を担当します。一通りのお話の後、キャリアの方が「来てよかった」と足取り軽く帰っていかれる姿を見て、当外来の意味を感じています。

当外来では、キャリアの方が正しい知識を得て、前向きに生活を送ることができるよう、臨床心理士と共に支援体制を整えていきますので、広く関西一円の方に受診いただきたいと思います。ご本人はもちろんのこと、ご家族からの相談も受けていますので、まずはかかりつけの先生にご相談いただき受診してください。

思いを受けとめ、ストレス対処法を 一緒に考えていきます。



臨床心理室
臨床心理士
なかつか さとえ
中塚 聰恵

妊娠健診の結果で突然HTLV-1陽性と診断された場合、キャリアの方はさまざまな不安を抱えることになります。待望の赤ちゃんを授かったのに母乳育児が制限される悲しみを抱える方や、気持ちを切り替えて人工乳育児を選択しても子供の成長速度などに

不安や悩みをお持ちの方は少なくはありません。

何より、HTLV-1について社会での理解が進んでいないことから、周囲の人や家族にさえ相談できない方もいらっしゃいます。そこで、臨床心理室では「HTLV-1 キャリア外来」と連携し、臨床



血液内科
助教
しんどう たけろう
進藤 岳郎

心理士がゆっくり時間をかけてキャリアの方のお話をうかがいます。たとえば、次の診療までに不安な気持ちが膨らんしまうという方には、どうすれば不安が軽減できるかと一緒に考えていきます。

また、臨床心理士には守秘義務があります。生命や診断に関わることは相談のうえで主治医にお伝えしますが、プライベートなお話などは必ず守秘義務を守りますので、ありのままの気持ちを話してください。そうすることで、いつ発症するかわからないというストレスへの対処法と一緒に見つけていければと思います。

一人ひとりの生活応援団づくりを お手伝いします。



地域ネットワーク医療部
医療ソーシャルワーカー
くまむら あやこ
馴村 綾子

キャリアの方に生活上の不安や困りごとがある場合、ゆっくりとお話しをお聞きしたうえで、解決の糸口を見つける手伝いをすることが私たち医療ソーシャルワーカーの役割です。例えば、地域でも安心して相談できるよう保健師や相談員を探したり、他のキャリアの方と交流や悩み事の共有ができるよう患者会に関する情報を提供したりしています。私たちも医師や臨床心理士と同様に守秘義務がありますので、キャリアの方とそのご家族の気持ちを大切にしながら、一人ひとりに合わせた生活応援団を作るよう心がけています。

また、万が一病気を発症した際にも、それぞれの病気に合わせた経済的・社会的なサポートをご案内します。例えば、脊髄症(HAM)は、現在は難病に指定され、公的支援を受けることができます。

キャリアの方とそのご家族が少しでも安心して生活できるように、思いに寄り添いながら伴走していきたいと考えます。

京大病院管理栄養士おすすめ!

季節の食材 おいしい秋を味わおう!



秋は旬の食材がたくさん出回るようになり、食欲が増す季節です。食べすぎに注意しながら、美味しい食材を食卓に取り入れましょう。今回は、当院の疾患栄養治療部 大島志のぶ栄養士と加門明香里栄養士が秋に食べたい食材とレシピをご紹介します。



さんま

SAURY

さんまには、たんぱく質や鉄分、カルシウムなどの栄養素のほか、EPA(エイコサペンタエン酸)やDHA(ドコサヘキサエン酸)といった良質な脂肪が豊富に含まれています。これらの脂肪は血液をサラサラにしたり、LDLコレステロール(いわゆる悪玉コレステロール)を下げたりする働きがあり、高血圧や動脈硬化などの予防効果もあると言われています。さんまは魚の中でもエネルギーが高いため、体重増加が気になる場合は、サラダやお浸しなどエネルギーの低い料理と組み合わせましょう。

新鮮なさんまの選び方

- 下アゴの先端が黄色をしているもの。
 - 目が澄んでいるもの。
 - からだの色があざやかなもの。
- 下アゴの先端の色は、さんまの鮮度を表すパロメーターともいわれています。選ぶ際のポイントにしてみてはいかがでしょうか。



柿

PERSIMMON

柿に含まれる代表的な栄養素はビタミンCとβ-カロテンです。どちらも抗酸化作用があるため、美肌対策など、美容に効果的な栄養素です。さらにβ-カロテンは体の中でビタミンAに変換され、免疫力を高めるのに役立ちます。また、柿はカリウムを多く含みます。カリウムは体内の余分な塩分を排泄する働きがあるため、高血圧の方やむくみやすい方にお勧めです。ただし、柿は糖分を多く含むため、血糖値が高い方や体重管理が必要な方は食べ過ぎに注意しましょう。

おいしい柿の選び方

ヘタと実の隙間が少なく、ヘタはできる限り緑色で4枚揃っているものを選びましょう。実はきれいな形で鮮やかなオレンジ色のものがお勧めです。また、軟らかすぎずつれりと重いものを選びましょう。

旬の食材を上手に取り入れましょう



疾患栄養治療部
管理栄養士
かもん あかり
加門 明香里



さんまの簡単混ぜごはん

1人分 エネルギー 507kcal たんぱく質:16.1g 脂質:21.1g 炭水化物:58.2g 食塩:1.4g

■材料(2人分)	ねぎ	2本
ごはん	お茶碗2杯分	刻みのり 適量
さんま	1尾	A
塩	少々	白ごま 大さじ1
オリーブ油	小さじ2	酒 小さじ2
みょうが	1個	しょうゆ 小さじ2
しそ	4枚	

作り方

- ①さんまは3枚におろす。
- ②みょうがは縦半分に切り、斜めに薄切りにする。しそは縦半分に切ってから2枚重ねて細切りにし、ねぎは小口切りにする。みょうが、しそ、ねぎを冷水に5分ほどさらし、水気を切っておく。
- ③さんまに塩を振り、フライパンにオリーブオイルを熱して、皮目から焼いていく。
- ④さんまに火が通ったら、Aを加え、さんまと絡めながら水分がなくなるまで火にかける。照りが出たら火を止め、フライパンの中で皮ごとほぐす。
- ⑤炊きたてのごはんを④に加え、よく混ぜる。水分が出るようなら弱火で加熱しながら混ぜる。
- ⑥を加え、さらに混ぜる。
- ⑦器に盛り、刻みのりを盛り付ける。



さんまときのこの焼き浸し

1人分 エネルギー 442kcal たんぱく質:23.8g 脂質:28.8g 炭水化物:20.5g 食塩:1.7g

■材料(2人分)	A
さんま	2尾
しいたけ	4個
まいたけ	1/4パック
しめじ	1/4パック
さつまいも	1/4本
ねぎ	適量

作り方

- ①さんまは頭を落とし、内臓を取り出して流水でしっかりと洗う。水気を拭き取り、4~5cm幅の筒切りにする。
- ②しいたけは石づきを切り落とし、半分に切る。まいたけ、しめじは手で食べやすい大きさに分ける。さつまいもは輪切りにし、軟らかくなるまで下茹する。
- ③ねぎは小口切りにする。
- ④Aのしょうがはすりおろし、唐辛子は小口切りにしておき、残りの調味料と混ぜ合わせる。
- ⑤グリルを熱し、①のさんまを中火で10分程度焼く。さんまが焼けたらグリルから取り出し、②の食材も焼き色がつくまでグリルで焼く。
- ⑥熱いうちに⑤を④の調味液に漬ける。
- ⑦器に盛り付け、ねぎを散らす。



柿の白和え

1人分 エネルギー 124kcal たんぱく質:6.7g 脂質:4.9g 炭水化物:14.6g 食塩:0.9g

■材料(2人分)	味噌
柿(小さめ)	1個
ほうれん草	1/2束
絹ごし豆腐	150g

作り方

- ①絹ごし豆腐はキッチンペーパーで包み、重しを乗せて30分水切りする。
- ②柿は細切りにし、ほうれん草は茹でて3cm長さに切る。
- ③①の絹ごし豆腐と調味料を全て混ぜ、柿とほうれん草を加えて軽く和える。



疾患栄養治療部
管理栄養士
おおしま しのぶ
大島 志のぶ

彩り豊かな秋の味覚を
楽しみましょう



【取材協力】ももてる

京都市下京区綾小路通堺町西入ル綾材木町197-1

老人看護専門看護師

看護部
古谷
和紀



人と関わる仕事が大好きです。
高齢の方のお話を聞くのは
とても贅沢な時間です。

よりよいケアをして 地域につなぎたい。

『老人看護専門看護師』は、認知症や嚥下障害など複雑な健康問題を抱えた高齢患者さんの生活の質を向上させるため、高い水準の看護を提供することを目指して設置された資格で、2019年現在、全国で144名が認定されています。老人看護専門看護師は高齢者施設や訪問看護ステーションなどさまざまな場で活動していますが、私は高度急性期医療を担う京大病院で、専門性を活かした看護にあたっています。

高齢化と医療技術の発展により、手術を受ける高齢患者さんが年々増加しています。高齢の方が手術を受ける場合、体調の悪さや環境の変化などから手術後に「せん妄」という一時的な意識の障害が起きることがあります。せん妄は、場所や時間を認識する能力が低下したり、幻覚や妄想などの症状がみられ、それをきっかけとして、認知症が悪化したり、生活する機能が低下してしまう方もいらっしゃいます。そこで、当院ではせん妄の予防と早期回復をめざして、高齢患者さんに対して手術前から対応するせん妄ケアシステムを、多職種で連携して作り始めました。急性期でよりよいケアをし、退院後の生活の質を保てるよう地域へつなげていくことが私たちの目標です。

また、院内外の多職種で連携して患者さんのケアにあたる際に、そのコーディネートを行うことも専門看護師の仕事のひとつです。それ以外にも、認知症の患者さんとの関わりについてスタッフの相談にのったり、看護師研修の企画・運営を行い、看護部の教育担当としての役割を担っています。

長い人生を歩んでこられたなかで、思い描いていた生活とは違う老年期を迎える方もいらっしゃいます。たとえそうであっても、ご本人やご家族が「生きていてよかった」、「京大病院で過ごせてよかった」と感じていただけるよう＜人生の価値の再構築＞につなげられる、よりよいケアをめざしています。

専門看護師とは

特定の看護分野で熟練した技術と知識を持ち、水準の高い看護ができると認められた看護のスペシャリスト。5年以上（うち3年以上は専門看護分野）の実務経験と大学院での単位取得を経て、認定試験に合格する必要があります。京大病院でも多くの分野で専門看護師が活躍中です。



おしえて！専門外来

女性のこころと からだの相談室

産婦人科医
江川 美保
助教



そんな時に安心して、女性ヘルスケアを専門とする産婦人科医師に相談できるのが、外来棟3階にある『女性のこころとからだの相談室』です。こちらは当院の産科婦人科とは別の独立した部門であり、女性のこころとからだに関する幅広い悩みや心配事について、じっくりお話をうかがうための完全予約制の自由診療です。カウンセリングのみを行い、検査・処置・投薬は行っていません。

女性のからだは性ホルモンの影響を受け、生涯にわたってダイナミックに変化していきます。そのため、思春期から老年期までそれぞれのライフステージにおいて、女性特有の生活上の悩みや、こころとからだの健康問題が生じることがあります。また、女性は娘・妻・母・社会人など複数の役割を同時に担わざるを得ないこともあります。そういう背景を十分に理解して、ホルモン変動やストレスなどの影響を考慮しつつ、受けるべき検査や可能性のある治療方法、適切な診療科などの情報提供をし、生活スタイルや心のあり方について一緒に考えるようにしています。

カウンセリングは、通常1回60分です。ご希望に応じて継続的にカウンセリングをすることもありますが、当院産科婦人科「ヘルスケア外来」の保険診療につなげることもありますし、症状によっては他の診療科の受診をお勧めすることもあります。

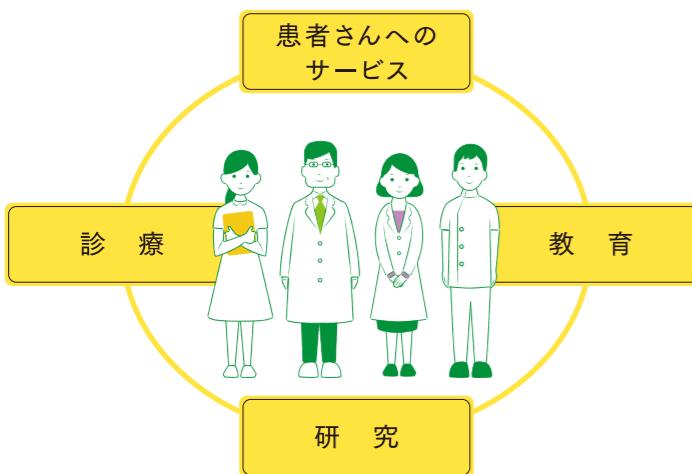
当相談室の予約はご自身の意思に基づいて、外来棟1階の予約受付にてご自身で行っていただけます。当院の担当医師が予約を入れることはできません。特に紹介状は必要なく、どなたでもご利用いただけます。予約の際に専用の問診票をお渡しますので、ご自宅で可能な範囲でご記載の上、カウンセリング当日ご持参ください。

予約方法、カウンセリング料、よくあるご質問などはホームページをご覧ください。
<https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~drsoudan/index.html>



京大病院基金へのご寄付のお願い

京都大学医学部附属病院は、更なる患者さんへのサービスの向上、充実した診療環境の提供、新しい医療の推進、医療人の育成等のため「京大病院基金」にて、ご寄附を受け付けております。



ご寄附への感謝

- 1 寄附者氏名の公表 ご了承いただいた場合のみ、ご芳名をHP・院内掲示板に掲載させていただきます。
- 2 時計台での顕彰 累計100万円以上ご寄附いただいた方の銘板を、京都大学百周年時計台に掲載します。
- 3 感謝の集いへご招待 一定額以上のご寄附をいただいた方を、総長主催の「感謝の集い」へ招待します。

税制上の優遇措置

寄附金には、税制上の優遇措置があります。本学発行の領収証書にて税務署に確定申告が必要です。

個人のご寄附の場合

所得税の軽減

(寄付金額-2,000円)を課税所得金額から控除

※寄附金額は総所得金額等の40%が限度

住民税の軽減(京都府・大阪府・滋賀県他に在住の方)

(寄付金額-2,000円)×控除率を税額から控除

※寄附金額は総所得金額等の30%が限度

控除率…府県民税(4%)、市民税(6%)

お申込み方法

払込票によるご寄附

院内設置のリーフレット同封の払込票にて、ゆうちょ銀行ほか、提携金融機関にてお振り込みいただけます。

WEBサイトからのご寄附

京都大学基金HPの申し込み画面よりお手続きください。

クレジットカード、銀行振込、口座引落(年払・月払)ページをお選びいただけます。

お問い合わせ

ご不明点・ご要望がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

- 京大病院基金事務局(病院事務部経営管理課内)
TEL:075-751-4920 FAX:075-751-4228 MAIL:070kuhpfund@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

- 京大病院基金ホームページ
<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/hospital/>

京大病院基金



エクスプレス会計の運用開始について



患者の皆様には日頃より会計窓口の行列および診療費計算の待ち時間により大変なご迷惑をおかけしています。このうち診療費計算にかかる待ち時間改善の一方策として、本年9月2日より、「エクスプレス会計」の運用を開始いたしました。

エクスプレス会計とは、お手続きをされた患者さんが専用のクレジットカード(京大病院エクスプレスカード)を専用会計窓口(6番窓口)にご提示いただくことで、診療費の計算を待たずにご帰宅いただけるもので、エクスプレス会計の導入により、エクスプレス会計のお手続きをされた方の



待ち時間を解消することはもちろん、エクスプレス会計の方の計算を後に回すことで他の患者さんの診療費計算に注力できることから、病院全体の診療費計算待ち時間の改善にも効果があると期待しています。

京大病院エクスプレスカードのお申込み・ご質問については、1階中央エレベーター近くに専用ブースを設けておりますので、どうぞお気軽に立ち寄りください。

京大病院では、会計窓口行列、診療費計算待ち時間、等の改善に向け今後も努力してまいりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

京大病院オープンホスピタル2019

2019年11月2日(土)、秋晴れの下、京大病院オープンホスピタル2019が行われ、約800名の患者さんやご家族、地域の方々、就職活動中の学生さんなどが参加されました。

あまり知る機会のない病棟での活動を紹介した『パネル展示コーナー』や、診療放射線技師体験や採血体験ができる『体験コーナー』、京大病院職員によるミニコンサート、毎年恒例の桂米朝一門による『京大病院寄席』を、多くの方が楽しまれました。

また、本院への就職を希望する学生さんや医療者を対象に、看護部、放射線部、地域ネットワーク医療部、事務部による院内見学ツアーが行われ、実際に使われている医療

機器や院内設備を見学されました。

本院は、社会から選ばれる病院となるため、これからも院内の様々な取り組みを広くお伝えしていく所存です。

